

# CNAレポート・ジャパン

Conferencing industry News report, research & Analysis - CNA Report Japan

創刊：1999年12月

発行日：毎月15日・月末

取材・編集・発行：橋本啓介

テレビ会議・ウェブ会議・電話会議システム専門 定期レポート

Vol. 11 No.1 2009年1月15日号

編集:[editor@cna.jp](mailto:editor@cna.jp) 広告:[pr@cna.jp](mailto:pr@cna.jp) 読者登録:<http://cna.jp>

Copyright 2008 CNA Report Japan. All rights reserved.

## 製品・サービス動向-国内

### ブイキューブとヤマハが連携しWeb会議ソリューションを販売開始

株式会社ブイキューブ(東京都目黒区)とヤマハ株式会社(静岡県浜松市)は、ブイキューブの提供するWeb会議サービス「nice to meet you ミーティング」と、ヤマハの会議用マイクスピーカー「Projectphone(プロジェクトフォン)」を一体化させた「Web会議ソリューション」を販売開始した。また利用シーンにあわせたパソコンとカメラを統合したパッケージ製品も提供も開始する。(2008年12月15日)



Web会議導入検証時に、ヤマハが遠隔で「音のコンサルティング」(ユーザ環境での音声設定など)を行い、最適な音声設定を提案。導入後は、ブイキューブのサポート窓口でWeb会議 nice to meet you ミーティングのサポートとヤマハのProjectphone 双方のサポートを受けることができる。「導入の検討段階から導入後まで、段階とシチュエーションにあわせた最適なサービスのご提供ができるようになった。」(ブイキューブ)

これにより、ブイキューブから双方の提供する製品とサービスを一体化した最適なWeb会議の環境を提供することがで

きるとともに、別々に検討・購入する結果によるサポート等での手間をはぶけるメリットがあると同社では考えている。

ブイキューブのWeb会議サービス nice to meet you は、2008年11月に2008年東京都ベンチャー技術大賞において最も優れた製品技術に贈られる大賞を受賞している。

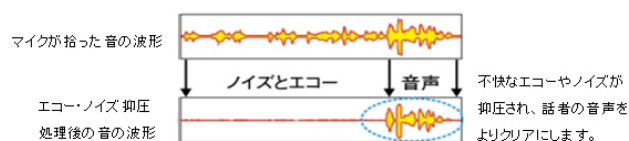
### NTTアイティのMeetingPlaza新バージョンを発表、エコー・ノイズ抑圧 NOER や暗号化 AES 256 bit など実装

NTTアイティ株式会社(横浜市西区)は、同社のWeb会議サービス/システム「MeetingPlaza(ミーティングプラザ)」の新バージョン「MeetingPlaza V5」を2008年12月13日よりASPサービスで提供を開始した。またシステム販売では、2009年2月から提供開始する予定。

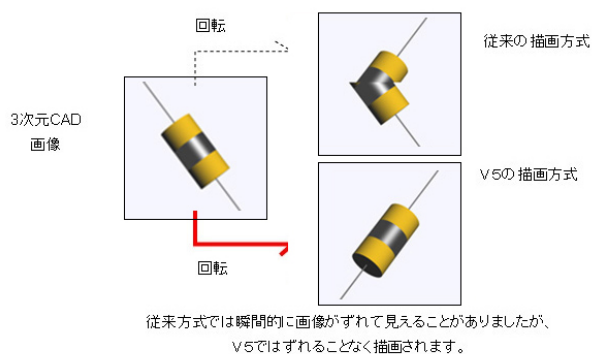


MeetingPlaza V5では、以下の特徴がある。

(1) 話者のエコーやハウリング、空調音、周辺ノイズなどを抑え、よりクリアな会議音声を実現。NTT研究所が開発したエコー・ノイズ抑圧機能 NOER(ノエル:Noise Echo Reduction)を搭載し、従来は専用の装置でしかできなかったエコー・ノイズ抑圧機能をソフトウェアで実現した。



(2) アプリケーション共有機能の強化。描画方式を変更し、3次元CADなど動きのあるアプリケーションでも見やすくなりイメージの確認が簡単にできるようになった。また共有するアプリケーションの選択操作も改善された。



(3) AES 256bit の採用により暗号強度を向上。暗号化方式として、日本の電子政府推奨暗号化方式および米国次世代標準暗号化方式である AES 256bit を採用した。

(4) ユーザーインターフェイスの更新。V4.5(2008年2月28日号定期レポート記事参照)を継承しつつより見やすい色彩とデザインを採用し、洗練されたユーザーインターフェイスを実現した。

販売目標は、ASPサービスで200アカウント、システム販売で100システムを目指す。

MeetingPlaza は、2001年6月より販売を開始し、今までにASPサービスおよびシステム販売をあわせて2,000社を越える導入実績がある。

MeetingPlaza ASP サービスは、「フレックス2」で2,500円/月(最大同時接続32、基本利用時間2時間 x ユーザ、超過利用時間15円/分 x ユーザ)、ライト5が10,000円/月(最大同時接続5、基本利用時間5時間、超過利用時間2,000円/時間)、レギュラー5が20,000円/月(最大同時接続10、基本利用時間5時間、超過利用時間3,000円/時間)などがある。初期費用は30,000円(レギュラー5は、50,000円)。フレックス2における基本利用時間は、各端末の接続延べ利

用時間の総計になる。

一方、システム販売の基本パッケージについては、「スタンダード(16)」が100万円から、またコーポレート(64)が300万円からとなっている。括弧内の数字は同時接続数。インストール費用、保守費用は含まれない。またオプションで音声ゲートウェイ装置を提供(MeetingPlaza 会議へ電話による参加を可能にする機能)。

\*NTT-IT インタビュー特集、MeetingPlaza V4.5 Vol.10 No.4  
2008年2月28日号 p1-p5

## 日立ハイテク、ビデオ会議の評価・保守・メンテナンス、デモルームを備えた施設を新設

株式会社日立ハイテクノロジーズ(東京都港区)は、HD(ハイデフィニション)対応のビデオ会議システムの評価・保守・メンテナンスを行い、同時に実体験ができるデモルームを備えた施設「ハイテクビジョンテクノセンター」を東京都内に新設した。ハイテクビジョンテクノセンターは、日立ハイテクのグループ会社である株式会社日立ハイテクソリューションズ(神奈川県川崎市)が所有、運営している。



### HDビデオコミュニケーションが体感できる「デモルーム」

日立ハイテクは、米国ライフサイズ・コミュニケーションズ社(LifeSize Communications)と販売代理店契約を結び、同社のHD対応ビデオ会議製品を中心としたビデオ会議システム「ハイテクビジョン」について営業展開を図ってい

る。「ハイテクビジョンは、低帯域での高画質、多地点接続（最大 320 拠点）が可能で、これまで企業や官公庁、教育・医療機関などの顧客に 2000 台以上を納入し、高い評価を得ている。」（日立ハイテク）

今回新設したハイテクビジョンテクノセンターは、製品の評価・検証を行う「評価ルーム」のスペースを従来施設に比べ約 3 倍に拡張しているため、大規模システムの検証が可能となった。そのため、新製品、新ソリューションの開発も効率的に行えるようになったという。

日立ハイテクは、1999 年からビデオ会議システムなどのビジュアルコミュニケーションシステムの販売を開始。製品の提供からシステム構築、コンサルティング、保守までを一本化して請け負うワンストップソリューションを提供して来た。今回新設したハイテクビジョンテクノセンターを含め国内 10 ヶ所にデモ可能な設備を設置し、海外拠点についても、欧米、アジアなどグローバルな販売ネットワークの構築を現在急ピッチで推進している。

「これまでの豊富な販売実績と開発力を強化することで、業界最先端の HD ビデオ会議システム ハイテクビジョンの提供を強力に推進し、2010 年度には国内市場でシェア 1 位獲得を目指している。」（日立ハイテク）

### ギンガシステムソリューションの多地点テレビ会議サービスの画面分割サービスを強化



5+1分割画面



9分割画面

株式会社ギンガシステムソリューション（東京都中央区）は、同社の多地点テレビ会議サービス「ミーティングネット」に画面分割で「5+1分割」と「9分割」に対応する機能を追加。昨年 12 月からサービスを開始した。

ミーティングネットでは、

ユーザが予約時に画面の分割方式を指定する「画面モード」を選択するようになっているが、今回、「フルスクリーン」、「4分割」、「12+1分割」、「16分割」に加え、「5+1分割」と「9分割」を追加した。

ミーティングネットは、ISDN と IP の両方に対応した多地点テレビ会議サービス。最新のミーティングネット使用状況では、全体の予約のうち、5 地点以上 9 地点以下の会議は、合計で約 24%、また、3 地点会議は、約 38%、4 地点会議は、約 25%となっている。

ギンガシステムソリューションでは、ISDN/IP 対応のテレビ会議システム「ワープゲイト」シリーズも販売している。企業の会議用途の他、都道府県警察などのさまざまな行政サービスまで幅広く活用されている。

### 製品・サービス動向-海外

#### 米 IBM、クラウドサービスに対応した Web 会議システム、米 Intercall 社と提携を発表

米 IBM は、クラウドサービスに対応した Web 会議システム「Lotus Sametime Unyte 8.2」を発表。（2008 年 12 月 11 日）またこれにあわせて、米多地点接続サービス事業者 Intercall 社とも提携し、両社は、マーケティングやセールスの面で協力する。Intercall 社は、IBM の Web 会議システムを月額利用ベースでサービスとしてワールドワイドに提供することで自社のサービスを強化する。

また SMB 企業（中小企業）を含めた企業にとっては、このサービスが生産性の向上や業務の効率化、そしてビジネスのグローバル化に貢献すると期待されている。サービス提供は、2009 年 1 月 1 日からとなっている。

新しいバージョンである Lotus Sametime Unyte 8.2 では、ネットワークの状態に左右されずに世界のどこからでもアクセスできるようにネットワークアクセラレーション機能と搭載している。また多言語にも対応しており、現在（リリース発表時点）では、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語（ブラジル）、英語をサポートしている。

また IBM では、Lotus Sametime Unyte を、「Lotus Notes」や「Lotus Sametime」と統合したソリューションとしても提供している。たとえばメールやチャット(IM)から簡単かつ即座に Web 会議を行えるエスカレーション機能を提供しているのがひとつの特長。またそれに加え、今回新たなバージョンで、Web 会議セッションが始まる前に一時待機ができる「待合室 (Waiting Room)」機能や、FireFox 3.0 ブラウザーのサポート、PDF や ODF ファイル共有機能などを搭載するとともに、Web 会議セッションの主催者向けのアラート機能の充実化を行った。(現在共有可能ファイルは、マイクロソフトパワーポイント、ワード、エクセル)

\*WebDialogs 社インタビュー特集、Vol.8 No.10 2006 年 4 月 10 日号 p6-p11

\*Unyte 製品レビュー、Vol.8 No.13 2006 年 5 月 10 日号 p4-p9

\*IBM, WebDialogs 買収、Vol.9 No.16 2007 年 9 月 15 日号 p3-p4

### 豪州 Telstra 社、専用 IP 回線を使った HD ビデオ会議ソリューションの提供開始を発表

オーストラリア最大の通信事業社である Telstra 社が、専用の IP ネットワーク回線「Telstra Next IP」を使った HD ビデオ会議ソリューション「1 Touch Video(ワンタッチビデオ)」を発表した。(2008 年 11 月 18 日)

1 Touch Video は、定額料金(36 ヶ月契約)で提供され、その金額には以下のものが含まれる。(1)設置とトレーニング、(2)ポリコム社の HDX ビデオ会議システム(HDX 4002 か HDX 8002 Media Center から選択する)、(3)ネットワーク接続、(4)回線使用料、(5)ヘルプデスク(平 5:30am-9:30pm)。

サービス開始時の提供エリアは都市部に限定されるが、2009 年以降は地方にも展開を予定している。

### 業界ビジネス動向-海外

#### 香港ソニーコーポレーション社とラドビジョン、エンドツーエンドの HD ビデオ会議ソリューションの需要に対応する戦略的協業で提携

香港ソニーコーポレーション社は、イスラエルのラドビジョン(RADVISION)社と、両社の製品販売において戦略的な協業を行うことで合意に達したと発表。(2008 年 11 月 1 日)

今回の合意は、中国、日本、韓国を除くアジア全域に適用するもので、ラドビジョン社は、ソニーのビデオ会議システムラインナップに対して、MCU、ゲートウェイ、その他関連のソフトウェア製品を提供することで、両社が市場で拡大しつつあるエンドツーエンドの HD ビデオ会議ソリューションの需要に対応していく考えがある。

#### アエスラ社、D&B 社の企業信用度番付にて 2 度目の「Rating 1」評価を与えられる

アエスラ社は、D&B 社の「2008 年企業信用番付」において、2005 年以来 2 度目となる最も高い評価「Rating 1 certification from D&B- the maximum reliability indicator」を与えられたことを発表した。(2008 年 11 月)

D&B 社は、グローバル企業のデータベース、技術やノウハウなど、管理・活用・提供するために設立された企業。Rating 1 は、同社がまとめている D&B スコア(12 ヶ月の期間内に倒産する可能性を予測するための数学的統計指標)とよばれ、財務状態から企業の信用度をリスクレベル(最大 4、最低 1)で評価している。

Rating 1 を受けられる企業は、世界的にも極めて少なく、特にイタリア国内においては、全イタリア企業中わずか 9% のみという。

#### HP 社の Halo がテレプレゼンス業界の Market Leadership Award を受賞

ヒューレット・パッカード社(アジア太平洋地域、シンガポール)は、2008 年度の「Frost & Sullivan Asia Pacific Best Practices Awards(フロスト&サリバン アジア太平洋

ベストプラクティス賞)」において、「2008 Asia Pacific Market Leadership Award in the Telepresence Market」を受賞したことを発表した。(2008年12月9日)

アジア太平洋地域のテレプレゼンス市場についてフロスト&サリバンの実施した包括的なリサーチによると、ヒューレット・パカード社は、2007年のアジア太平洋地域における総収入が評価され、アジア太平洋地域でのマーケットリーダーに選出された。フロスト&サリバン社が業界の企業をランク付けする際に使用する基準には、市場シェア、収益成長率、市場浸透率、主要顧客の獲得、ビジネス戦略、市場戦略、製品革新などがある。

同社によると、2007年は、顧客がHP Haloを導入したスタジオ数が大幅に増加した年だったという。現在5つの大陸の27カ国で使用でき、金融サービス、製薬、石油/ガス、消費財、製造などのさまざまな業界に提供されている。2009年末には、約36カ国でHP Haloが利用できる予定だ。

## セミナー・展示会情報

### <国内>

#### テレプレゼンスがわかる勉強会 ～主要メーカーのテレプレゼンスを理解・体験する 2日間～

日時:1月22日(木)～23日(金)  
会場:下記協力会社オフィス(東京都内)  
協力会社:シスコシステムズ合同会社  
日本タンバーク株式会社  
日本ヒューレット・パカード株式会社  
株式会社日立ハイテクソリューションズ  
ポリコムジャパン株式会社  
主催:テレプレゼンスがわかる勉強会事務局  
詳細・申込:<http://cnar.jp/telep>

#### 大不況を乗り切る！3つのテレビ会議 有効活用 実践・体感セミナー 即効性のあるテレビ会議の有効活用手法をお伝え します！

コース1:コスト削減と業務改善を簡単に行う会議システムとは？  
コース2:もっと簡単に有効な会議ネットワーク構築手法とは？  
コース3:もっと快適かつ高品質な会議システムの技術とは？  
日時:1月21日(水)、23日(金)、27日(火)、29日(木)  
2月5日(木)、6日(金)、12日(木)、13日(金)、19日(木)、24日(火)\*参加希望日を選択。  
会場:VTVジャパン 東京本社、大阪支社  
主催:VTVジャパン株式会社  
詳細・申込:<http://www.vtv.co.jp/topics/seminar/200901.html>

#### MeetingPlazaプライベートセミナー

日時:1月30日(金) 14:00～17:00 (開場13:30～)  
会場:NTTアイティ 本社4階4-G会議室  
主催:NTTアイティ株式会社  
詳細・申込:  
<http://www.meetingplaza.com/seminar/winter09/index.html>  
\*金融不安や景気後退により注目される遠隔コミュニケーションを「高臨場感」、「MeetingPlazaの優位性」、「導入ユーザの現場の声」をポイントにセミナーを実施。参加特典盛りだくさん。

## 編集後記

今回もお読み頂きまして有り難うございました。

テレプレゼンスがわかる勉強会を、テレプレゼンス主要メーカー5社の協力のもと、1月22日、23日都内各メーカーのオフィスにて実施いたします。1社あたり1時間半のプレゼンやデモで、1社のみから参加できる内容ですが、各メーカーの製品の理解を深め、担当者との直接の意見交換も出来るため良い機会かと思えます。よろしければご参加ください。

CNAレポート・ジャパンは、開業以来7年半が経ちましたが、お陰様で皆様のご支持によってここまで来ました。今年も何卒宜しくお願い致します。

CNAレポート・ジャパン 代表 橋本 啓介